



Go Playing Fellowship of Rotarians

ロータリー囲碁同好会

NEWS LETTER

No. 27

2016年1月20日 発行

HP <http://www.gpfr.jp>

坂本六段（唐津）が大会初の二連覇

中級は山田四段、初級は瀧澤3級

〈第14回ロータリー全国囲碁大会〉



GPF旗を手に新藤支部長、右に塚本審判長を囲んで。カップを手にする各クラスの優勝者と記念盾の入賞者、参加者と共に。新藤支部長の左に「ロータリー囲碁名人」連覇の坂本六段。初級優勝の瀧澤3級。最高齢者の高橋四段。右は中級優勝杯を持つ山田四段と上級準優勝の岡本五段

ソウル囲碁大会にご参加を

5月30日(月)RI 国際大会場で

RI 大会友愛の広場で専用ブースを開設

ロータリー囲碁同好会(GPFR)は今年5月28日(土)から6月1日(火)の5日間、韓国・ソウル市で行われるRI 国際大会に合わせて、同じKINTEX 会場内で「第17回ロータリー国際囲碁大会」を開催することを決定しました。今回からアメリカ支部が初参加です。

国際囲碁大会の開催日は5月30日(月)。主催の GPFR 韓国支部からの連絡では、09:30に開会式を行い、10:00より対局に入って、18:30に表彰式を兼ねて歓迎晩餐会を開く予定です。ルールは日本大会に準じています。

GPFR では、この国際囲碁大会参加のための団体旅行を企画して、昨年11月末に会員皆様のご自宅宛てに成田発と関空発の2種類の案内状を送付致しました。金澤拓平GPFR理事が特別な配慮によって、3泊4日の団体旅行を組み上げたものです。ホテルと航空機の手配の関係上、定員がありますので、急ぎ日洋航空(株)宛にお問い合わせください。すでに会員家族含めて26名の参加登録を頂きました。同社の電話はフリーコール0120-347-016です。

また、日洋航空以外の旅行会社での RI 大会ツアー参加の方、個人での手配で RI 大会参加される方で、5月30日(月)の国際囲碁大会にエントリーをご希望であれば、GPFR 日本支部でも受け付けています。FAX(03-3452-1652)にてお申し込みください。囲碁大会の参加料は15000円です。同封の郵便振り込み用紙で GPFR 日本支部口座にご送金ください。囲碁大会参加の締め切りは個人旅行の方のみ5月7日(土)です。団体参加の申込締め切りは3月30日(水)です。

なお、RI 大会の会場はソウル中心部からバスで50分ほどの KINTEX です。事前にお申し込みあれば、GPFR 団体組と一緒に会場行きのバスに同乗できます。有料(現地払い)ですが、往復も利用できますので、締切日までに FAX でお申し込みください。

囲碁大会は GPFR 韓国支部が主催ですので、日程及び大会ルール、会場の部屋番号等の詳細については、連絡が入っておりません。参加申込者には順次、FAX にてお知らせしますので、申込書には、必ず FAX 番号を明記してください。

RI 大会場の友愛の広場に GPFR ブースを開設します。新藤支部長はじめ各国支部員が囲碁大会のある30日を除いて終日対応していますので、是非お立ち寄りください。

GPFR 国際本部(本部東京)役員

名誉会長	PDG 田中 毅 (尼崎西)	日本支部長	PDG 新藤信之 (東京立川こぶし)
会長	PDG 石井良昌 (尼崎西)	台湾支部長	游長和 (台湾・大園)
顧問	PDG 楊 敏盛 (台湾・桃園)	韓国支部長	PDG 柳 貴鉉 (韓国・東清州)
顧問	PDG 李 在允 (韓国・大邱東信)	米国支部長	PDG Steve Yoshida(Hawaii Hiro)

新加盟のアメリカ支部を訪問

GPFR 日本支部常任委員

村田洋一（東京銀座新）

昨年 12 月 15 日、ハワイ島ヒロにお住まいの **MR.Steve Yoshida, MRS.Nobuko** ご夫妻のご自宅へ訪問致しました。

PDG の **MR.Yoshida** は昨年 6 月に、ロータリー囲碁同好会（GPFR）に新加入したアメリカ合衆国囲碁同好会の支部長に就任されたばかりです。

慣れない土地でもあり、奥様が所属するヒロ南 RC の例会会場（当日は 3 クラブ合同例会）で日本語が堪能の奥様と待合わせし、ご自宅へ案内していただきました。**MR.Yoshida** は今は e-club のメンバーで、日本語も話せることもあり、色々な話題で楽しいひと時を過ごさせていただきました。

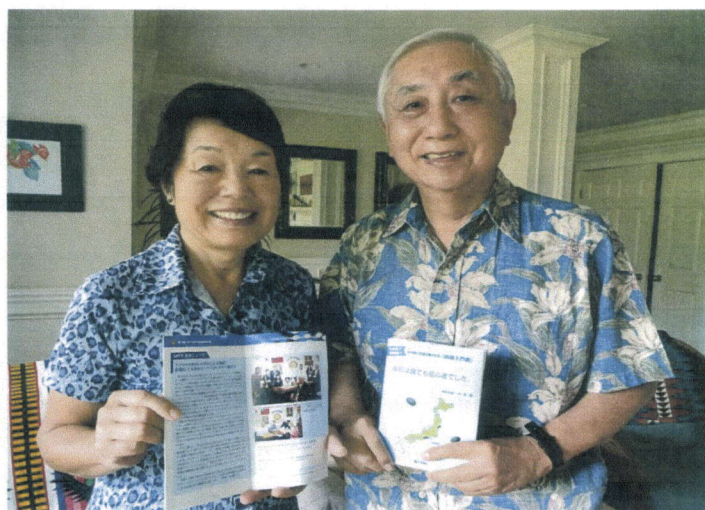
現在、同国同好会所属の囲碁プレーヤーはまだお一人で、**MR.Yoshida** も現在囲碁の勉強中とのこと。支部長という大変な役割を担っていただきながらではありますが、ぜひ囲碁プレーヤーになっていただけると嬉しい限りと思つた次第です。

来年のソウル国際囲碁大会でのご夫妻共々との再会を誓ってお暇させていただきました。



例会後 YOSHIDA 夫人と

右はヒロのご自宅で



例会に訪問 ハワイアンホテルでの 3 クラブ合同例会。

< 第14回ロータリー全国囲碁大会結果 >

2015・10・3

上級者クラス(五段以上)

優勝	坂本 直樹六段(唐津) 2年連続
準優勝	岡本 久永五段(豊橋ゴールデン)
3位	山田 清六段(長門)
4位	大塚 典和五段(大垣)

中級者クラス(二段～四段)

優勝	山田 鋼四段(東京銀座新)
準優勝	梅田 英樹四段(豊橋ゴールデン)
3位	井田 吉則三段(東京本郷)
4位	高橋孝太郎四段(厚木中)

初級者クラス(初段まで)

優勝	瀧澤 恒夫3級(結城)
準優勝	川村 壽文初段(宇都宮東)
3位	中嶋 清重3級(東海)
4位	安本 好勝3級(川崎マリーン)

クラブ対抗戦

優勝	東京銀座新RC 2年連続
準優勝	豊橋ゴールデンRC
3位	東海 RC

スイス方式を初採用

クラブ対抗戦は東京銀座新が連覇

日本で最初の RI 公認の親睦団体であるロータリー囲碁同好会(GPFR)主催の「第14回ロータリー全国囲碁大会」(共催第2580、第2750地区 ホスト東京 RC)は昨年10月3日(土)、東京・市ヶ谷の日本棋院本院で行われ、全国のロータリアンが参加して終日和やかに碁盤を囲んで交流を深めました。

大会には上級者(五段以上)20名、中級者(二段～四段)16名、初級者(初段以下)16名の3クラス計52名がエントリー。全クラスとも持ち時間30分の計時制、こみ6目半で、午前中に1局と午後に3局の計4局で行われました。

今回は初めてスイス方式を採用。不慣れなために水野雅生日本支部常任委員長(東京銀座新)の紹介で指導に友人の福島氏を招いてお願いしました。対戦ごとに勝敗結果をまとめて加点しながら順位を決める方式で、直接対局をしなくても相対的に順位を決めるもの。これまでは時間切れによりジャンケンで優勝を決めたことがありましたが、4戦だけでの大会運営では誰も不満のない順位決定法といえます。

結論を言うと、強い相手を倒すと大きな得点を得るので、初戦が極めて大事な対局となります。

また、クラブ対抗戦に10チームが参加して、はじめて2桁に達しました。とくに優勝を視野に入れる強豪の会員にクラブの友人を誘って参加する事を願って、各クラス優勝者には高得点を与えることにしました。

第14回ロータリー全国囲碁大会 (2015・10・3)



決勝戦は坂本六段が、初めて決勝戦に勝ち上がった岡本五段を破って見事な連覇。



対抗戦も2連覇の東京銀座新 RC



上級者クラス優勝者は「ロータリー囲碁名人」の称号を許され、更に延長になりました



中級者クラスに初優勝した山田四段はクラブ対抗戦での連覇に大きな貢献をして史上初の連覇を達成しました。



がんととの戦いに勝って初級優勝の瀧澤3級

熱気伝わる囲碁会場。今回の女性参加者は東京築地 RC 会長の岡田さんのみでしたが、盤上の激闘に秋風どこに。



新たな事がもう1つあります。会場で配布したプログラムに4つ目の支部として「米国支部」が記載されたことです。前回のニューズレター26号に新支部誕生を伝えた記事、および3ページに村田洋一氏によるハワイ報告を紹介してありますので、お確かめください。

大会は午前10時、日本支部長の新藤信之 PDG(東京立川こぶし)の開会宣言と点鐘で幕開け。国歌「君が代」とロータリーソング「我等の生業」を斉唱のあと、新藤支部長から歓迎挨拶と GPFR 活動報告および次期ソウル国際囲碁大会の案内がありました。続いて大会審判長の塚本利光六段(東京京浜)よりルール説明と初戦の対戦者の発表があつて、福島氏よりスイス方式の加点システムについて解説していただきました。

さらに福島氏には、臨時の審判長もお願いすることにしました。これまで歴代審判長で優勝者がいないことから、福島氏にスイス方式の集計だけをお任せするだけでは忍びなかったためです。

対局は塚本審判長の号令により、10時40分にスタート。本院1階の対局場は碁石の音が響くほかは、静穏の空気に包まれていました。

昼食は牛飯弁当をほほ張りながら、毎回の海外遠征でお世話になっている日洋航空社長の金澤拓平 GPFR 理事(東京青山)にお願いして、次期国際囲碁大会の案内をしていただきました。

今年5月28日(土)から6月1日(水)まで開催されるソウル RI 大会に合わせて、次期の「第17回ロータリー国際囲碁大会」も同じ会場内で行われる事が決定。この囲碁大会参加のための日本支部主催の団体旅行を企画しており、近く会員宅に宛ててご案内をする事になったのです。

また、この時間に日本支部常任委員の平井收三段(大阪金剛)から、山岳ガイド救援のために2016年のカレンダー購入(1500円)の協力呼び掛けがあり、この結果、予想を超えた即売の成果に平井氏は安堵されておりました。皆様のご協力、有難うございました。

午後1時に再開。会場内の壁に張り出されたスイス方式による各クラスの勝敗表には第2戦、第3戦、最終の第4戦と進んでゆくうちに上位者の得点が加点されて、いま自分が上位の何番目にいるかが鮮明にわかるのでした。

全国囲碁大会の運営は、韓国と台湾との対抗戦となる国際囲碁大会に比べ、実に楽です。スイス方式の導入で、さらにスムーズに運ばれていました。

万能ではなかった「スイス方式」

ところが、予想に反する事が起きたのです。初級者と中級者の両クラスでスイス方式だけでは結果がでなかったのです。

初級者クラスは全勝者がなく、3勝1敗が5人もいるのです。スイス方式の算定で同点が3人いて、まず上級者を優位に、次に高齢者を優先するルールによって順位を決定しました。上級者優位に、稲見京二6級(宇都宮東)は入賞を逃しました。優勝の滝澤恒夫3級はガンを

克服しての再登場で見事な返り咲きでした。

中級者クラスは全勝の山田四段の優勝が文句なく決まったのですが、やはり 3 勝 1 敗が 4 人並んでしまいました。ここでもスイス方式を優先してルールにより段位と年齢を考慮して順位が決まりました。このため、村田洋一三段(東京銀座新)は惜しくも 5 位と判定されました。

山田四段は昨年 5 月の東京国際囲碁大会で中級者クラス準優勝者となって波に乗っていました。幸運だったのは、高橋四段が 93 歳という最高齢出場の優位さから 4 位入賞を果たしたことです。4 年前の神戸国際囲碁大会優勝を初め、毎回のご活躍に脱帽です。

上級者クラスはスイス方式の恩恵を受け、全勝同士の坂本六段と岡本五段との優勝決定戦を観戦することができました。

坂本六段は昨年が続いての連覇となり、これは全国囲碁大会史上、初の偉業となりました。昨年の東京国際囲碁大会で予選敗退という屈辱に、七段の実力(GPFR ルールで六段が最上位)を見せてもらいました。

岡本五段は 10 年間で三段から順に昇って、初めてのファイナリストに。豊橋から名古屋の囲碁道場に通う勉強家で努力が大きく実りました。4 位入賞の大塚典和五段は前回の全国大会中級者クラスの優勝者で、全国大会は上級者クラスでのニューフェースでしたが、古豪を押さえて見事な 4 位に。父、和彦氏に続く親子二代に渡る全国チャンピオンが誕生することは遠くないと確信します。

クラブ対抗戦は冒頭に紹介しました通り、初めて 10 チームという賑やかな大会となりました。同一クラブ 2 名の合計点を競うもので、東京銀座新が僅差で連勝しました。優勝者を擁すると高得点となりますので、腕に自信のある方はクラブ内からもう一人の参加者をおさそうください。

次はソウルでお会いしましょう。

大会幹事 太田清文 (東京 RC)

次回全国囲碁大会は 10 月 15 日 (土) に

<記>

日時 2016 年 10 月 15 日 (土) 10 時開会 16 時まで
 登録受付 午前 9 時 30 分より
 会場 東京・市谷の日本棋院本院 1 階対局室
 登録料 7000 円(賞品、昼食代等を含みます)
 大会参加はメイクアップ (国際奉仕) になります
 次回ニュースレターで詳細をご連絡いたします

今年のスケジュールに入れておいてください

太田幹事が「囲碁大使」に就任

日本支部長 PDG 新藤 信之
(東京立川こぶし)



昨年12月1日、東京市ヶ谷の日本棋院本院で囲碁大使委嘱式が挙行政され、東京ロータリークラブ所属の太田清文君が、ロータリアンで日本初の囲碁大使に任命されました。小坂憲次参議院議員、谷岡一郎大阪産業大学学長、作家の新井素子さん、医師の斎藤真嗣さん、女優の戸島花さんにつづく6人目の囲碁大使となります。

太田君はロータリー囲碁同好会が2000年2月にRI理事会から国際ロータリー公認の親睦団体として認定され、同年5月に神戸における認証状伝達式と第一回世界囲碁大会が開催された当初から、日本支部事務局長を15年間務めております。毎年秋には日本棋院での全国囲碁大会の、春には日本・韓国・台湾の持ち回りの国際大会の開催に率先して尽力してきました。(写真右は和田紀夫・日本棋院理事長)

囲碁大使は囲碁ファンの拡大を進めてゆくために日本のみならず世界に囲碁を普及することが期待されています。

会費納入のお願い

ロータリアンの囲碁仲間を GPFR にお誘いください。新規入会のお申し込みは、ご本人の地区、クラブ、氏名、年齢、級段位、紹介者を明記して所属のクラブ事務局を通じて FAX で下記の GPFR 日本支部宛に送信をお願いいたします。年会費 2000 円。入会金はありません。GPFR 活動、会則については GPFR のホームページ <http://www.gpfr.jp> をご覧ください。

年会費を未納の方々は、同封の郵便振替用紙(口座番号 00100-0-427835 ロータリー囲碁同好会宛)をご利用のうえ、2011-12 年度会費分として6月末までに 2000 円をご送金ください。

GPFR は皆様の会費で運営しておりますので、何卒、会員の増強と会費の納入のご理解とご協力をお願い致します。

〒104-0031 東京都中央区京橋 2-11-8 全医協連会館 1F
2580 地区ガバナー事務所内 ロータリー囲碁同好会
専用 FAX 03-3452-1652
日本支部長 PDG 新藤信之